

## 回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

5－1(3) 廃棄物処理について

①ごみの減量化、リサイクル率の向上に向けて

大阪府の平成 22 年度の 1 日 1 人当たりの排出量・再生利用率・最終処分量の 3 つの指標は全国でワースト 1。「大阪府循環型社会推進計画」の実効ある取り組みと、リサイクル率のアップに向けて、原因等を検証し、全国平均まで到達するなど対策強化に努めること。

（回答）

大阪府循環型社会推進計画（平成 24 年 3 月策定）では、一般廃棄物について、全国ワースト 1 からの脱却を視野に入れ、平成 27 年度において、平成 22 年度の年間排出量 370 万トン を 305 万トンに削減、再生利用率 18% を 29% に向上、年間最終処分量 50 万トン を 35 万トン に削減するという目標を掲げています。

平成 22 年度の大阪府域の一般廃棄物の 1 日 1 人あたりの排出量は、全国ワースト 1 位ですが、生活系ごみに限ってみると全国平均を下回っており、事業系ごみの減量が課題とされています。

このため、ごみ排出量に占める事業系ごみの割合が大きい市町村を中心に、事業系ごみ減量マニュアルの作成・配布、オフィス町内会の促進、資源化可能なものの事業系ごみへの混入禁止、産業廃棄物の混入防止のための搬入ごみの検査強化等、それぞれの区域の状況を踏まえた多様な取り組みが始まっています。

本府では、一般廃棄物の減量やリサイクルの促進に効果が期待できる施策に関する情報を市町村に提供するほか、施策の実施状況について毎年度把握し、計画の着実な推進を図っていきます。

（回答部局課名）

環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課